

アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2013全国大会 準優勝!

半年間を振り返って

電子制御工学科5年 井上 智章

私たちのチームは「全国大会優勝」というただ1つの目標に向かってロボット製作に励んできました。はじめは、ロボットの製作や調整が上手くいかず、その度にチーム内で意見交換をして試行錯誤を繰り返していききました。つらいことも多々ありましたが、それ以上に自分達が思い描いたロボットに近づいていく達成感を感じた日々だったと思います。

私たちが、半年間かけて製作したロボット「じゃんぺん」は、近畿地区大会で優勝し、11月24日に東京の両国国技館で開催された全国大会に出場しました。結果は、奈良高専として19年ぶりの準優勝となりました。

目標としていた優勝には一步届きませんでした。私たちが一生懸命製作してきたロボットが全国大会という夢の舞台で結果を残せたことはとても嬉しく思っています。

今年度は目標を果たすことができなかったので、来年こそは今年の悔しさをバネにして全国優勝を成し遂げてほしいと思います。

最後になりましたが、ロボコンプロジェクトメンバーの皆さん、私たちを支えてくださった先生方や事務の方々、応援してくださった皆様に感謝致します。本当にありがとうございました。



第44回全国高等専門学校ラグビー大会 準優勝!

マネージャー 情報工学科3年 西岡 祐希 物質化学工学科3年 西村 知華

1月4日から第44回全国高等専門学校ラグビー大会が、神戸のユニバー競技場で開催されました。奈良高専は8年連続13回目の出場です。

初戦の相手は宇部高専でした。試合開始直後にトライを決めましたが、その後2トライを許してしまいました。5-14で迎えた後半、奈良高専が2トライを返して17-14となり、苦戦しながらも初戦を突破しました。

準決勝の相手は富山高専(射水)でした。22-5で勝利を収めましたが、奈良高専が目指すラグビーを発揮できず、不完全燃焼の試合となりました。

決勝の相手は、昨年の準決勝で戦った仙台高専(名取)でした。前半は奈良高専が流れを掴みましたがあと一歩のところまでトライに及ばず、得点には繋がらな

せんでした。両チーム無得点のまま迎えた後半はディフェンスの時間が長く、我慢の時間が続きました。互いに譲らない状況の中、1トライを許してしまい、それが決勝点となり、0-5で試合が終了しました。ノーサイドの瞬間まで優勝を諦めない、白熱した試合でした。

5年生は常に厳しさをもって練習に取り組み、チームのみんなを引っ張って下さいました。厳しさの中に優しさを忘れず、後輩に慕われる最高の先輩方でした。5年生から受け継いだラグビーに対する熱い思いを大切に、来季こそ全国制覇を果たしたいと思います。

ご家族の方々、奈良高専OBの方々、先生方、また多くの関係者の方々、ラグビー部の活動へのご理解とご支援をいただきありがとうございました。

